

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【公表番号】特表 2001-508362(P2001-508362A)

【公表日】平成 13 年 6 月 26 日 (2001.6.26)

【出願番号】特願 平 10-524646

【国際特許分類第 7 版】

B 2 4 D 3/28

B 2 4 D 11/00

【F I】

B 2 4 D 3/28

B 2 4 D 11/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 14 日 (2004.10.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成16年10月14日

特許庁長官殿



1. 事件の表示

平成10年特許願第524646号

2. 補正をする者

氏名(名称) ミネソタ・マイニング・アンド・
マニュファクチャリング・カンパニー



3. 代理人

住所 〒540-0001
大阪府大阪市中央区城見1丁目3番7号 IMPビル
青山特許事務所
電話 06-6949-1261 F A X 06-6949-0361

氏名 弁理士 (6214) 青山 蓑



4. 補正対象書類名 請求の範囲

5. 補正対象項目名 請求の範囲

6. 補正の内容
別紙の通り

[別紙]

請求の範囲

1. 第1の主表面及び第2の主表面を有する裏材料と、
該裏材料の第1の主表面上に延在し、乾燥塗膜重量が、約400 g/m²以上
である第1の硬化樹脂を含む第1の樹脂層と、
該第1の樹脂層内に付着した研磨剤粒子と、
該第1の樹脂層上に適用された、乾燥塗膜重量が、約400 g/m²以上であ
る第2の硬化樹脂を含む第2の樹脂層と、
第1及び第2の樹脂層全体に延在する、相互接触点で互いに結合した繊維のロ
フティーな三次元不織ウェブと、を有する研磨物品。
2. 第1の主ウェブ表面と、第2の主ウェブ表面と、該第1及び第2の主ウェ
ブ表面間に延在する中央ウェブ部分とを規定する互いに結合した繊維の不織ウェブと、
該ウェブ全体に延在する第1の硬化樹脂を含む第1の樹脂層であって、乾燥重
量が少なくとも約400 g/m²である第1の樹脂層と、
該第1の樹脂層内に付着した研磨剤粒子と、
該第1の樹脂層上に適用された第2の硬化樹脂を含む第2の樹脂層であって、
乾燥重量が少なくとも約400 g/m²である第2の樹脂層と、を有する研磨
物品。
3. 第1の主ウェブ表面と、第2の主ウェブ表面と、それらの間に延在する中
央ウェブ部分とを有する、相互接触点で互いに結合した繊維のオープン、ロフテ
ィーな三次元不織ウェブを提供する工程と、
乾燥塗膜重量が約400 g/m²以上となるのに十分な量で第1の塗布可能
な組成物を該不織ウェブに適用する工程と、
研磨剤粒子を該第1の塗布可能な組成物に適用する工程と、
該第1の塗布可能な組成物を少なくとも部分的に硬化させる工程と、
乾燥含浸量が約400 g/m²以上となるのに十分な量で第2の塗布可能な組
成物を該不織ウェブに適用する工程と、
該第2の塗布可能な組成物を硬化させる工程と、を包含する研磨物品の製造方

法。